



Komatsu 高校

学校通信

令和8年

1月

「Solitude(孤独)」

三学年主任 月原 康宏

2024年、ロサンゼルス・ドジャースのユニフォームに袖を通した大谷翔平は、新たな環境で野球人生を歩み始めた。かつてエンゼルスで主役を担った彼は、移籍直後に通訳をめぐる予期せぬトラブルに巻き込まれ四苦八苦する時期を過ごした。打撃を集中する苦境の中、彼を支えたのはチームの顔であったフレディ・フリーマンとの出会いであった。

フリーマンは、大谷が孤独を抱えていることを察し、言葉をかけ続けた。英語が完璧でない大谷にも臆することなく、日々のコミュニケーションを積極的に取ったフリーマンの存在は大谷の心の重荷を少しずつ軽くしていった。フリーマンは「ここに頼れる人がいることを伝えたかった」と語りチーム一員として温かいサポートを惜しまなかった。フリーマンの家族ぐるみの交流も、大谷の孤独感を癒す大きな要因となつた。

苦難を乗り越えた大谷は、フリーマンをはじめとするチームメイトとの絆を深めていった。打者専念のシーズンながら、打率3割1分、54本塁打、130打点、59盗塁という驚異的な成績でチームを牽引、フリーマンは大谷の活躍に「言葉が出ない」と驚きを隠せなかった。

ポストシーズンでも、大谷はフリーマンとの強力な打線を形成、相手チームが勝負を避けて大谷を敬遠する場面が増えると、フリーマンは「我々がやり遂げる」と語り、その後の打席で殊勲打を放つなど、チーム全体の結束を高めた。

そして、迎えたワールドシリーズ。ドジャースは大谷とフリーマンを中心とした強力打線と投手陣の活躍で快進撃を続け、見事優勝を果たした。多くの苦難を乗り越えフリーマンというかけがえのない仲間を得た大谷は新たなチームで輝かしいキャリアの頂点に立った。

【2月行事予定表】

日	曜	行 事
1	日	第40回商業経済検定試験 男子バレーボール県新人大会会場校
2	月	生活衛生関係営業後継者育成支援事業（理容）⑦限15：45～16:35（1・2年生）
3	火	2年1・2組インターナンシップ（～5日）
4	水	40分授業 3年登校日① 産業視察（①～④ 2-4）外部講師（インターナンシップ事後指導）（⑥2-4）
5	木	↓
6	金	校内漢字テスト⑪
7	土	公務員模試（1・2年） 進研マーク模試（2年）
8	日	
9	月	校納金引落
10	火	各種委員会
11	水	建国記念の日
12	木	3年生登校日②
13	金	全校集会：体育館（家庭クラブ） 1・2年学年末考査発表 第3回人権・同和教育ホームルーム活動（1・2年） 就職模試（2年） 税務署啓発講座（仮）（伊予西条税務署・高松国税局）④限目
14	土	
15	日	
16	月	身だしなみ指導（1・2年）
17	火	校内漢字テスト⑫
18	水	3年登校日③
19	木	
20	金	↑ 1・2年学年末考査（～2/27）
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	
25	水	
26	木	養正会入会式 表彰伝達
27	金	↓ 1・2年学年末考査最終日 卒業式予行 前日表彰
28	土	

渡部裕也先生心の一句

新春の未来への道 シン・小松